広報 まさき ❖ 2011-8

発　行／松前町
編　集／広報編集委員会
発行日／平成23年8月1日

〒791-3192
愛媛県伊予郡松前町大字筒井631
☎ 089-985-2111(代)

行ってこーわい 会ってこーわい

「田所正臣さん」

復興を願って 1032人の応援笑顔を被災地へ

No. 35

フリーカメラマンの田所正臣さん＝大間＝。東日本大震災の被災者を愛媛から応援しようと、大街道商店街などで1032人分の応援メッセージを集めました。

震災後、自分にも何かできることはないかと考えた田所さん。「得意な写真を生かして支援したい」と、愛媛大学の学生らと一緒に、商店街での活動を開始しました。道行く人に、被災者に向けての応援メッセージを書いてもらい、スケッチブックをその人自身に持ってもらって撮影。最初は、ツイッターなどで紹介していました。

「はじめはこちらから声を掛けていましたが、自ら名乗り出てメッセージを書いてくれるようになって、2日間で約500人のメッセージが集まりました。1000人を超えた時、何かの形に残したいと思い、ポスターにすることにしました」

ポスターは横2.3メートル、縦1.1メートル。松山市を通じて被災地に届けられました。被災地の人には、「メッセージは全国からたくさん届くけれど、写真入りは初めて。笑顔と共に皆さんの想いが伝わってきました」と喜ばれました。

「最初思っていたように、写真で勇気を与えられてうれしかったです」と微笑む田所さん。カメラを通して、被災地にたくさんの希望を届けました。

㊨カメラマンの田所さん　㊦「みんなでがんばろう」「未来を信じて」など励ましの言葉が並ぶ応援メッセージ

田所さんのポスターは、町職員の被災地支援報告とともに9月末まで役場1階ロビーに展示します。

▼編集後記

昔ながらの日本人の知恵は、季節に寄り添って暮らす心と、もてなしの心を教えてくれます。家の前に打ち水をするのは、我が家を涼しくするとともに、通りを行く人や家へ招いた人への心配り。スイッチ一つで快適な空間にこもってしまう現代ですが、自然に身をゆだね、自然や人と共生している実感を味わいたいですね。自然に感謝。人との出会いに感謝です。（高橋）

なでしこJAPANがW杯で優勝しました。印象的だったのは、PK戦前のなでしこたちの笑顔。初の決勝の舞台、一度も勝ったことのないアメリカとの試合、120分の激闘の後でのあの笑顔。「勝敗」だけでない、「楽しむ」というスポーツの醍醐味を見せてくれました。いつか、松前町にも女子サッカーチームができて、なでしこJAPANのように笑顔でプレーしているところを取材してみたいなと思いました。（松田）

この広報紙は、資源保護と環境に配慮して大豆油インキ、水なし印刷で作成しています。

補聴器 3ヵ月間 試聴 サービス実施中!
松山市末広町16-6　定休日/正月、お盆を除き年中無休
聞こえをサポート・ケアし、やさしい音を提供する
CHUO 中央補聴器センター 松山店
TEL/FAX.089-934-4347
www.central-h.net

申請から工事までお任せください! 広告
下水管接続工事
(有)環境管理研究所
本 社/松山市土居田町500番15
支 店/伊予郡松前町東古泉406-3
☎965-1888

作りませんか？住基カード

平成24年3月31日まで
発行手数料500円が無料！
（公的個人認証希望の場合は500円必要）

問町民課住民係 ☎ 985-4105